

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2020年4月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することができます。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

※オプショナル・ツアーも同様です

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費:旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
- ③宿泊費:旅程に明示した宿泊施設
- ④食事代(朝2回 昼3回 夕2回)
- ⑤視察費用:手配料
- ⑥手荷物運搬料:一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
- ⑦見学費用:旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
- ⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑨添乗員同行の費用:1名
- ⑩講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの。
- ②ご自宅～集合場所／解散場所～ご自宅までの交通費
- ③障害・疾病に関する医療費・入院費。
- ④一部屋追加料金:(9,000円/2泊分)

■お部屋割り

2~3名様/1室 ホテルの状況により、お一人部屋利用はご希望に添えないことがあります。また、お一人参加で相部屋をご希望の場合、お部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することもございます。あらかじめご了承ください。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL:03-3357-3377 FAX:03-3357-3317

saisu@fits-tyo.com 担当:西須・堀米

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7 宮庭ビル4階
総合旅行業務取扱管理者:小野寺研一

営業時間:月～金曜日／AM9:30～PM6:00
(土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

き・り・と・り
参加申込書 南九州(知覧・鹿屋・宮崎)をめぐる平和の旅 2020年 5月22日 / 7月13日 / 9月14日 / 11月27日

↑ご希望の出発日に○をおつけください。

ふりがな 氏名	性別	年齢	ふりがな 同行 ご家族	性別	年齢
男 女	歳		男 女	歳	
住所	(〒)		電 話	()	—
				FAX【可・不可】	
			携帯番号	()	—
緊急連絡先	連絡先名 (続柄:)	部屋タイプ (旅行中)	1人部屋を希望【する・しない】 追加¥9,000/2泊 同室希望の方: 様		
住所	tel()	出発空港	羽田・伊丹・関西・中部・その他()		
			※行程表に記載の時刻・ツアーレイアウトは、羽田発着の場合です。羽田以外をご希望の方は、別途、航空便時刻・料金をご案内いたします。		

宿泊予定ホテル

- 指宿市内:白水館、いわさきホテル、コーラルビーチホテル、シーサイドホテル、フェニックスホテル
- 日南または宮崎市内または青島市内:かんぽの宿日南、日南第一ホテル、ホテル「マリックス」、JR九州ホテル宮崎、リッチモンドホテル宮崎駿河、ANAホリデイ・インリゾート宮崎または同等クラスのホテルをご案内します。

利用予定航空会社

- ANA(全日本空輸)
- JAL(日本航空)

利用バス会社

ハイビスカス観光
または
さつま観光、鹿児島中央観光バス

お申込方法

- ①申込書にもれなくご記入の上、富士国際旅行社あてに郵送またはfaxにてお送りください。
- ②申込金20,000円(旅行費用内金)又は旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へ振込みにてお支払いください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込み)

郵便振替口座番号 00140-4-39332
加入者名 株式会社 富士国際旅行社
- ③当社より旅行費用残金請求書または、受領書を送付します。
- ④ご出発の10日前には、出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

～特攻隊・八紘一宇の史実を学び“平和”を考える～

南九州(知覧・鹿屋・宮崎)をめぐる平和の旅

3日間

▲鹿児島・桜島

旅行期間	2020年	旅行代金	申込締切
5月22日(金)～5月24日(日)	98,000円	5月7日(木)	
7月13日(月)～7月15日(水)	98,000円	6月19日(金)	
9月14日(月)～9月16日(水)	98,000円	8月21日(金)	
11月27日(金)～11月29日(日)	98,000円	11月6日(金)	

実施人数 30名(最低実施人数10名様) 羽田より同行いたします。

※締切日以降は、空席があれば申込可能です。※定員になり次第、締め切ります。

旅のポイント



- ◇若い特攻隊員たちが出撃し、犠牲になった知覧や湖南丸の碑を見学。
- ◇薩摩小京都の知覧武家屋敷や飫肥城下町を見学。温泉や郷土料理もお楽しみに。
- ◇宮崎では「八紘一宇」の文字が刻まれた平和の塔や掩体壕など見学。



▲知覧武家屋敷



▲八紘一宇の塔(宮崎県)



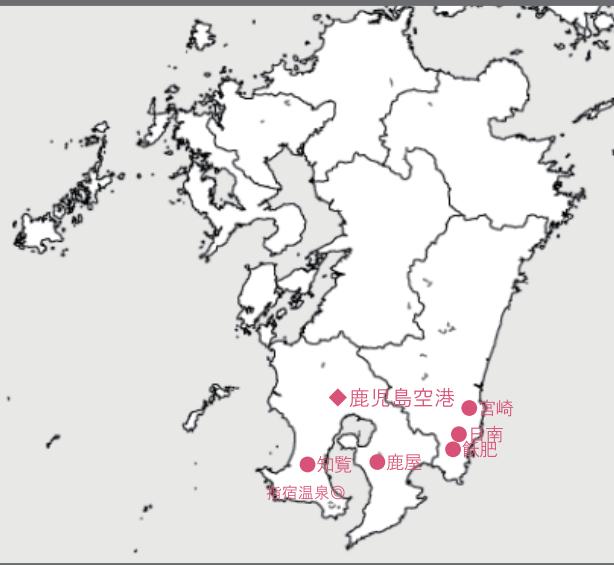
▲三角兵舎(知覧)

*写真は全てイメージです。

旅行企画・実施

株式会社 富士国際旅行社
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7 宮庭ビル4階

TEL:03-3357-3377 FAX:03-3357-3317



日次	都 市	交通機関	現地時間	行程・宿泊地・食事 (朝・昼・夕)
①	東京・羽田空港発 鹿児島空港着	航空機 専用車	午前 午後 夕方	空路、鹿児島空港へ(羽田空港集合:7時半~8時頃) 空港発、専用車で知覧へ(移動:約1時間半) 昼食後、知覧見学 *知覧特攻平和会館 *武家屋敷(重要伝統的建造物保存地区に選定された屋敷を見学) *池田湖 *湖南丸の碑(沖縄から出向した学童疎開船が撃沈された碑を見学) 指宿市内泊 朝X 昼○ 夕○
②	指宿市内宿発 山川港発 根占港着 鹿屋着	専用車 フェリー 専用車	午前 午後 夕方	フェリーで、錦江湾を横断します(所要:約50分) <鹿屋見学> *鹿屋航空基地周辺 *鹿屋航空資料館 <飫肥見学> *飫肥城歴史資料館
③	ホテル着 ホテル発 宮崎空港着 宮崎空港発 東京・羽田空港着	専用車 専用車 航空機	午前 午後 夕方	<青島見学> *青島神宮 <宮崎市見学> *宮崎平和公園 *平和の塔(「八紘一宇」文字の史実を知る) 空路、羽田空港へ 到着後、解散(羽田空港到着:18時~19時頃) 朝○ 昼○ 夕X

鹿児島の魅力

薩摩料理(さつまりょうり)は、鹿児島県の郷土料理。日本の他の地方から地理的に隔絶していたこと、また沖縄料理の影響から、黒砂糖や豚肉を用いる独特的な食文化が展開した。ヘチマ・苦瓜料理など、日本国内では南九州と奄美・沖縄でしかみられない料理も多い。かごしま黒豚や薩摩鳥・きびなご、焼酎など薩摩料理は魅力たっぷりです。



宮崎の魅力

温暖な気候の宮崎は、山の幸・海の幸とともに恵まれた食の宝庫です。有名なのがチキン南蛮や地鶏の炭火焼き、宮崎牛、冷や汁などがあります。



● 南九州戦跡

アジア太平洋戦争末期に鹿児島を中心とする南九州は爆弾を積んだ飛行機でパイロットもろとも敵に体当たりする「特攻隊」の出撃拠点となりました。薩摩半島の知覧、大隅半島の鹿屋は共に特攻隊の基地がありました。基地から飛び立った飛行機は鹿児島湾や開聞岳を後に沖縄へ向かったのです。大隅半島にはこのほか人間魚雷回天の基地や訓練場もありました。航空機による特攻の犠牲者は2000~3000人といわれていますが、開聞岳の先、南方海上で撃沈された戦艦大和の犠牲者もほぼ同じくらいだとされています。

鹿児島



● 知覧特攻平和会館

知覧の特攻隊基地跡地は今「特攻平和会館」となっています。上空から見つかりにくいよう、半地下につくられた「三角兵舎」や、飛び立って行く隊員たちが最後に心を許し遺書などを託した食堂店主鳥濱トメさんが建てた観音堂などがあり、展示館では関係する多くの資料を見ることができます。



▲開聞岳

● 湖南丸の碑

1943年12月に学童疎開者など568人を乗せて沖縄から本土に向かっていた「湖南丸」は米軍潜水艦の攻撃で沈没し、乗員乗客のほとんどが犠牲になりました。戦時中は軍事機密として緘口令がしかれ、ようやく事実が明らかになったのは38年後でした。



指宿温泉

指宿温泉の名物「砂むし温泉」は、世界でもめずらしい海浜の地熱を利用して温泉で、300年以上の歴史をもつ。血液循環を促し、血行がよくなり、すっきりします。※希望者には、1日目の夜に「砂むし温泉」体験をご案内します。(別途料金 約1,200円)



● 鹿屋航空基地

海上自衛隊鹿屋航空基地史料館には、昭和11年に海軍鹿屋航空隊が開隊してから現在に至るまでの史料が展示しております。昭和20年戦争が激化し、第5航空艦隊司令部が鹿屋に設置されると、鹿屋から各基地へ特別攻撃の命令が下されるようになりました。鹿屋基地から出動した特攻兵のうち日本で最も多い908名が亡くなりました。基地周辺には、今もなお多くの戦争遺跡が残されています。



宮崎

● 平和の塔(八紘之基柱)

宮崎市下北方の県立平和台公園にある「平和の塔」は1940(昭和15)年11月25日に竣工。いわゆる「紀元2600年」を記念して建設されました。塔の高さ36m、基底部の面積1070m²。正面に「八紘一宇」、裏に「紀元二千六百年」という文字が彫りこんであります。「八紘一宇(はっこういちう)」は、全世界を天皇のもとに一つの家とするという意味で、「八紘」は四方と隅つまり世界・天下のこと、「宇」は家のことです。このことばは、神武(じんむ)天皇が、櫛(かし)原宮で即位した際にのべたとされる『日本書紀』のことばをもとに、明治時代の学者がつくったもので、日中戦争、太平洋戦争でアジアへの侵略をすすめるために日本の天皇制政府が使ったスローガンでした。



旅のポイント・見学先

● 飫肥(おひ)

飫肥は、宮崎県南部日南市中央部にある地区。1588年、九州平定の功により豊臣秀吉から城を与えられた伊東祐兵が町を作り始め、以後藩置県まで伊東家五万石の城下町として栄えました。町中には飫肥城跡をはじめ、今も往時をしのばせる武家屋敷や蔵などが数多く残り、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。